



八頭町関西事務所だより

令和4年度冬号

発行元

八頭町関西事務所

〒530-0001
大阪市北区梅田 1-1-3-2200

大阪駅前第3ビル 22 階
鳥取県関西本部内

電話
090-1688-0308

ファクシミリ
06-6341-3972

【関西圏での各種イベント3年ぶりに再開】

令和4年も、「やずの集い」は中止になりましたが、箕面郵便局前での鳥取物産展、神戸市長田区のまちの文化祭、天神橋2丁目商店街での農産物フェアなど一部のイベントが再開しました。

鳥取県物産展では、八頭町の他に鳥取市、若桜町、智頭町などが参加し、八頭町産米、柿、白ネギなど新鮮野菜が販売され、天候に恵まれたこともあり、多数の地元

神戸まちの文化祭では八頭町を始め地元業者、地元高校チームなど多数の出店業者で盛会でした。

その中で、出店農産物で売切れ品も多数あり八頭町ブースが来店者で一番、賑わっていたように思えます。

天神橋2丁目商店街での農産物フェアでは、八頭町農業青年会議のスタ

ッフによる物産販売が12月8、9日の2日間開催され、商店街の道行く人々の好評を得ました。

いずれのイベントにも関西事務所応援隊3名が応援に駆け付け、従来の販売に増して熱気が感じられ、今後も応援隊の活動に期待したいと思っています。

今後も物産展情報を事前連絡します。会員の皆様、是非ご利用下さい。

箕面郵便局前鳥取物産展



箕面鳥取物産展では近所に在住の八頭町出身者から、「花御所柿、西条柿、王秋梨、かに、新鮮な野菜類が懐かしくて立ち寄った」と話しかける方。

神戸まちの文化祭では、来場者から、「展示してある疎開時の記念写真に母親の姿を見つけ、感動を受けた」と話される方。

天神橋2丁目商店街農産物フェア



天神橋2丁目商店街の農産物フェア

神戸まちの文化祭風景



エアでも、八頭町出身者の方から、「八頭町特産品が購入できる農産物フェアが楽しみです」等々のお言葉をもらい、各イベントに共通して感じることは、故郷八頭町の特産物にふれること、八頭町民と出会えることを、心待ちにされていることです。

今後もイベントを継続する、大きな原動力となります。

【全国高等学校駅伝大会出場の八頭高陸上部を陣中見舞】

大会日(令和4年12月25日)の前々日、関西八頭町会(白岩会長)と関西翠陵会(岡崎代表)は宿泊所の京都聖護院御殿壮へ、激励を兼ね陣中見舞へ行ってきました。

整列した陸上部員と内田監督の前に岡崎会長より、「県大会を勝ち抜いた勢いそのまま本大会を頑張ってほしい」と激励の言葉を掛けられ、内田監督からは、「翠陵会を始め皆様の期待に応えられるよう頑張ります」とお礼のことばをいただきました。

結果は、目標としていた20番台には届きませんでした。34位と健闘。

県大会制覇の実力は、次年度以降も期待できるレベルと聞いており、今後の活躍に期待が膨らみます。



内田監督と13人の陸上部員

【もうひとつの白兔伝説の地 八頭町】

八頭町には「因幡の白うさぎ神話」とは別の「白兔伝説」が伝わっています。

「しろうさぎが中山に降臨した天照大神の道標をした」という物語で、町内には白兔大明神を主祭



白兔神社の鳥居



白兔伝説に因んで製作された「うさぎ結び」バッグ

とする福本白兔神社や、江戸時代の白兔神社社殿を安置した成田山青龍寺など、伝説ゆかりの場所が点在しています。卯年の令和5年。のどかな風景を楽しみながら、川辺に点在するうさぎゆかりの寺社や、古代を感じさせるスポットとしての「川辺の道」を散策する八頭町観光を堪能してはいかがでしょうか。



※掲載の詳しい情報は、八頭町関西事務所へお問い合わせください。

お問い合わせ：八頭町関西事務所 小林茂則
 電話：090-1688-0308 ファクシミリ：06-6341-3972
 電子メール：kansai-yazu@opal.ocn.ne.jp
<http://www.town.yazu.tottori.jp/>



やずちょう

検索